

はっところどもえん えんだより 2020ねん **7**がつごろ



ワニ・カメ・フラミンゴ(5歳児)

社会福祉法人 種の会

幼保連携型 認定こども園 はっところども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL : 078-805-3810

FAX : 078-805-3820

携帯 : 080-3033-1952

Mail : hat@tanenokai.jp URL : <http://www.tanenokai.jp/>

種の会 法人本部Mail : tanenokai@jupiter.zs.ocn.ne.jp

れんらくします



- ★ 7月8日（水）からプールが始まります。お手紙を見てご用意をお願いします。
入ることが出来ない場合のみ、『健康調査表』の備考欄に×印と理由を記入して下さい。
また、詳細は別途配布のお手紙をご確認ください。
- ★ ICカードを、必ずインターフォン横のセンサーにタッチしてください。
ICカードをお忘れ・お持ちでない方は、健康調査表に登降園の時刻を必ず記入してください。
ご兄弟で、どちらかが欠席されたり遅れる場合は、その旨、備考欄にお書き下さい。
- ★ 登園の際は、必ず健康調査表の記入をお願いします。
非常時にも活用しますので、記入は大人の方が行ってください。
- ★ 災害時・緊急時のお願い
台風や地震が発生した場合、園の電話回線が大変混み合います。園児の安否については、園から『よい子ネット』でお知らせしますので、個々で園への問い合わせはなるべく控えていただきますようお願いいたします。
また災害時や緊急時は、出来るだけ自宅待機、早めのお迎えのご協力をお願いします。



新たな様式とアツい夏

園長 かたやま 片山

6月から改めて「慣らし保育」にご協力下さった皆様ありがとうございました。長らく続きました自粛要請も6月14日に終え、賑やかな園生活が徐々に始まりました。活気に満ちた子ども達の声が園に戻ってきたことで、大人たちも本調子に戻れ、元気をたくさんもらっています。

「お誕生会」は今年度から保護者の観覧を可能とさせて頂いております。誕生会自体が4か月ぶり、ようやく初めてこのスタイルで開催することができました。そして3月生まれから6月生まれの子供達まで、新たな様式を意識しながらクラス別で実施致しました。かもめ組が司会進行や出し物を企画する「子ども達でやりきる誕生会」スタイルも、来月からスタートしていきたいと考えています。

今月からは、プールを開始する予定です。年々暑さが増している中、水で遊ぶ子ども達がイキイキとした姿を見せてくれると思います。子ども達の健康と安全を第一に考えて、職員間でも活動内容や活動時間やグループの形態、実施場所やスケジュールを総合的に考慮してまいりました。例年より少人数単位で実施する等、適切に変化させながら有意義な活動になるようにしたいと思います。

プールについては、学校環境衛生基準に基づき、プール水の遊離残留塩素濃度が適切に管理されている場合においては、水中感染のリスクは低いと指摘されております。

スポーツ庁からは感染症の専門家の見解を踏まえて、今年度における学校での水泳の取扱いについて、考え方が示されました。これらを受けて例年も実施していることですが、特に今年度は園としても注意していくことを記載します。

- ・毎朝の検温や健康観察により子どもの健康状態を把握し、体調が優れない子のプール参加は見合わせます。
- ・子どもが使用するタオルや着替えなどの私物の取り違えがないよう子ども自身も保育者も気をつけられるようにしていきます。
- ・水の遊離残留塩素濃度については、プールのどの部分でも基準の濃度となるように管理します。子どもが手を触れる箇所や使用する用具等は、まめに消毒を行ないます。

感染症の話題を前面に出しておりますが、熱中症対策こそ十分に考慮してまいります。暑さ指数(WBGT)の測定については、こまめにその状況を捉えて活動を実施するかしないかを判断していきます。

特に幼児クラスにおいては、子ども達の間で、どうして熱中症や感染症の予防をすることが必要なのかということを中心に考え、その必要性が理解できるようにする機会を作ります。子ども自身で予防できるようにしていきたいと思っております。

地域インタビュー『なぎさ児童館』

はら
副園長兼主幹保育教諭 原

子ども達と関係が深い地域施設を、毎年いろいろな方法で園だよりで紹介させていただきました。今年度も継続して、年に数回ほど、どんな施設なのか、また、子ども達とどんな関係があるのか、その施設の施設長にインタビューに行き、紹介していきたいと考えています。

初回は、はっとこども園の卒園児がたくさん集う『なぎさ児童館の鶴崎館長先生』に、児童館の取り組みについての話をお聞きしました。

はっとこども園とは、同法人施設として関係が深く、かもめ組の子ども達は年3～4回程度、なぎさ児童館に遊びに行かせていただき、1年生と一緒に、宝集めや競争あそびを通してふれあいを深める機会をいただいています。(七夕の時の大きな笹は、毎年、鶴崎先生が切って持ってきてくださったものです)

今回は、学童保育で、過ごしている生活の様子を紹介したいと思います。児童館では、集団生活の中で、同年齢での関わりや異年齢での関わりが意図的に構成され、「学習の時間」「遊びの時間」「おやつ時間」「集まりの時間」と大きく分けて4つの時間があります。



「学習の時間」は、学校から出た宿題をする時間です。児童館職員が一人ひとりに宿題を教えると言うことは難しいですが、このような場を設け、勉強支援を行なっています。



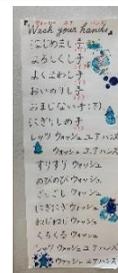
「遊びの時間」は、遊戯室や図書室があり、本を読んだり、ボール遊びやトランポリンをしたり、はっとこども園にも馴染み深いボードゲーム、マンダラぬり絵もあり、自分で選択した遊びを楽しむ事ができます。



「おやつ時間」は、子ども達の楽しみの1つです。手洗いや挨拶、マナーなどを学ぶ機会となっています。



「集まりの時間」は、上級生が司会を担ってくれ、手話付きの曲を歌ったり、キラキラ発表(子ども達のいいところ探してみんなに発表する)をしたりと、異年齢で刺激し合いながら過ごす機会になっています。



また、ノートを出す、ランドセルの整理、手洗い、挨拶など基本的な生活指導や、館内放送役や集まりの司会進行の役割を担う経験をしたり、誕生会や行事を楽しんだり、子どものための取り組みを工夫して実施されています。

その他、なぎさ児童館は地域の子育て支援事業や学びの場・学習支援(居場所づくり事業)など、地域の家庭に根付いた様々な取り組みを実施されています。

7月とたまり



〇さい
おひさまくみ

ふくやま たけなが
福山 竹中
ふじむら やまもと
藤村 山本

7月

- 【ねらい】 いろいろな感触を知る
- 【領域活動】 プール遊び・紙遊び・小麦粉粘土・水遊び
- 【わらべうた】 ♪かにどん かにどん ♪おすわりやす ♪どっちゃんかっちゃん
- 【うた】 ♪きらきら星 ♪七夕さま ♪シャボン玉
- 【食育】 レタス

みんなでね

0歳児6名が揃っての生活がスタートしました。朝は泣いてしまうこともあり、ご心配されている保護者の方もいらっしゃるかもしれませんが、それぞれ笑顔で過ごせる時間がぐんと増えています。生活リズムも出来始め、食事やおやつも落ち着いて食べています。また、それぞれ好きな遊びや、お気に入りのおもちゃもでき始めています。小さなおもちゃをつまんで穴に落とす遊びを楽しむ子、ボールを投げて追いかけて活発に動く子など、様々な姿が見られます。お友達を指さしたり、身体や顔にそっと触れてみたりと、お友達への関心も出てきています。保育者が介入して、一緒に遊ぶことの楽しさも伝えていきます。

感触あそび



6月も晴れた日はミニ園庭に出て、水や砂などで遊んできました。8日からは、プール遊びが始まります。小さなタイヤやビニールプールではありますが、手や指先だけでなく全身で水の感触や重さを感じてほしいと思います。また、プールがない日には、小麦粉や新聞紙などまた違った感触遊びも取り入れていきます。目・鼻・手などから、たくさん感覚を刺激して、脳と身体の発達を促していきたいと思います。その中で、子ども達の感じたことを言葉にして話しかけたり、顔を見合わせたりする中で、気持ちを共有し、愛着関係を深めたり、言葉をたくさん引き出したりしていきます。



1さい
おひさまぐみ

ふくやま たけなか
福山 竹中
ふじむら やまもと
藤村 山本

7月

- 【ねらい】 保育者と一緒に遊ぶことを楽しむ
- 【領域活動】 小麦粉粘土・水遊び・プール遊び・紙遊び
- 【わらべうた】 ♪かにどん かにどん ♪おすわりやす
♪どっちん かっちん
- 【うた】 ♪きらきら星 ♪七夕さま ♪シャボン玉
- 【食育】 レタス

園庭遊び



お天気がいい日は園庭で、元気に遊ぶ声を聞かせてくれます。園庭に出ると固定遊具に一目散に走り、すべりだいを滑って満足気な表情を見せてくれたり、築山を一步一步踏みしめながら登ったりする姿が見られます。「ヤッホー！」と自分をアピールしている様子や、おもちゃを「貸して」「どうぞ」のやりとりをしている様子も見られるようになってきました。

水やどろんこ遊びでは、タライに水を張って遊んでいます。足だけつけて、ちゃぷちゃぷ音を楽しむ子、小さな手いっぱいについた砂を見せてくれる子、容器に水を入れてみる子など色々な楽しみ方をしています。毎日新しい発見をしている姿を見て、今月のプール遊びがより待ち遠しく感じます。

プール遊びが始まります



8日からプール遊びが始まります。ミニ園庭にビニールプールを用意して、15～20分ほど個々の体調や生活リズムに合わせて遊びたいと思います。

水やどろんこ遊びの時に触る水って、どんなものなんだろう？

暑い日に触ると、とっても気持ちがいいな…など全身で水の心地よさを感じてほしいと思います。また、子ども達の様子を口頭や連絡帳などでお伝えしていきたいと思います。



なかたに ひらくり
中谷・平栗



- 【テーマ】「七夕」について知ろう・水の冷たさを感じよう
- 【絵画・造形】七夕製作
- 【うた】♪七夕さま ♪みずあそび ♪きらきら星
- 【リズム】楽器遊び（タンブリン・鈴）～楽器に親しむ～
- 【水遊び】プール～水の中で手遊び・水中の中でムーブメント（2人組）～
ボディペインティング だるまあそび 水鉄砲
- 【運動遊び】仲間集め（2人組・グループ） 簡単なルールのある遊び
- 【栽培】夏野菜の水やり・収穫～ピザづくり～



先月の様子

～タンポを使ってあじさい製作～

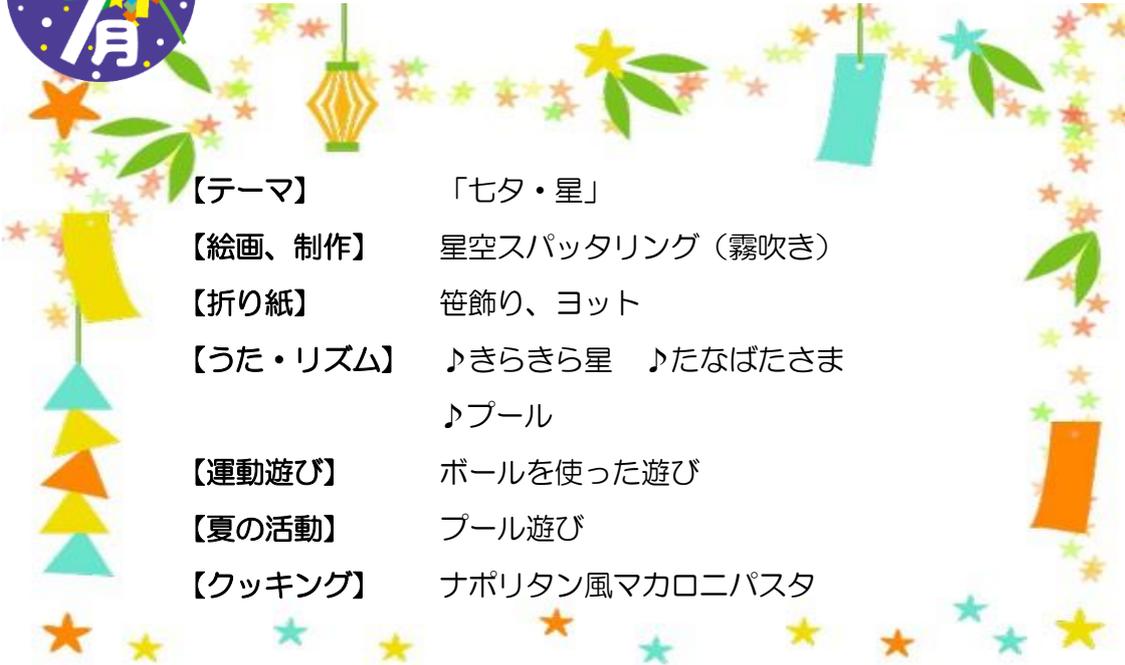
先月のテーマ「雨について知ろう」にちなんで、タンポを使ってあじさい製作をしました。絵本に出てくるあじさいを見ながら話をしていると、お部屋に飾ってあるあじさいを見つけた子ども達。あじさいのイメージを膨らまし、青と黄色の絵の具を使って思い思いにあじさいを作っていました。ポンポンポンとスタンプのように上手に押ししてみたり、「緑になっちゃった～」などと色の変化を楽しんだりする姿もありました。



～屋外遊び～

晴れた日は園庭や屋上でたくさん体を動かして遊びました。にじ組では虫探しや砂場遊びが大人気！一生懸命に下を向いて虫を探しながら歩く姿をよく見かけます。虫を見つけると「みんな見て～」と大きな声でお友達を呼んだり、「虫見つけた！」と声を聞くと一目散に駆け寄ったりと興味津々でした。砂場遊びでは型抜きを使って様々なご飯を運んで来てくれました。「これは何？今日のメニューは？」と尋ねると、それぞれに自分なりのイメージがあり、何を作ったのか嬉しそうに話す姿がありました。

今月は色水を使ってままごと遊びがもっと発展していけるように、遊びの幅を広げていけたらと考えています。



【テーマ】	「七夕・星」
【絵画、制作】	星空スパッタリング（霧吹き）
【折り紙】	笹飾り、ヨット
【うた・リズム】	♪きらきら星 ♪たなばたさま ♪プール
【運動遊び】	ボールを使った遊び
【夏の活動】	プール遊び
【クッキング】	ナポリタン風マカロニパスタ

○6月の様子

【折り紙：カエル】

6月は梅雨の季節になじみ深い『カエル』を折り紙で折り描画をしました。『カエル』の折り紙では、折る行程で「ここどうやって折るん？」と困っている友達がいると、「教えてあげる！」「こーやで」と言って助け合っている姿が見られました。折り紙ができあがると「できた！」「カエルになった！」と、とても喜んでいました。描画では、折った『カエル』を画用紙に貼り「カエルはどこにいるかな？」「どんな物が好きかな？」と、考えながらラッシュンペンで描きました。「雨が降ってきて、川ができて喜んでる」「お花と葉っぱがあって、あじさいも描いた！」「これは太陽で虹が出てきたよ」など、みんな思い思いに自分の考えたストーリーを描いたり、『カエル』から連想した自然を描いたり、とても感性豊かな作品ができあがっていました。

【描画・製作：オリジナルあじさい】

そら組になって初めての自分だけのハサミで、オリジナルのあじさいを作りました。様々な色のあじさいが咲いた写真、一色だけのあじさいの写真などを見て、あじさいの土台となる紙を、紫・ピンク・水色など色とりどりの画用紙の中から「一個のおおきい丸にしよ！」「全部の色のあじさい作るー」と張り切って、丸に切ったり、小さく切ったりしました。土台を切り終えて和紙や折り紙、フェルトを花びらにすることを伝えると、目をキラキラさせてどんな花びらにするか考える様子がありました。「全部の紙を使ったらめっちゃきれいになる」といろいろな素材で鮮やかなあじさいを作っていたり、「ここ赤色にしよ！」とあじさいをよく観察して素材の色を選んだりする姿もあり、きれいなあじさい畑が出来ました。



5さい
かもめぐみ



【テーマ】

スイカで夏を感じよう！

【絵画・造形】

5感を使ったスイカの絵画・ボディペインティング・宇宙の絵画

【うた】

♪すいかのめいさんち ♪あしたははれる ♪しりとりのうた

【ピアノ・楽器】

ピアノで「かえるのがっしょう」「きらきらぼし」・楽器あそび

【ゲーム遊び】

～2～5人で人数集め・ハイハイゴロゴロ～

【クラブ保育】

折り紙遊び・トイレトペーパー遊び

【食育】

スイカの食育、カレークッキング

【農育】

コスモスの植ええ・夏野菜を知る・夏野菜収穫

【プール】

着衣泳・意欲別プール

梅雨を感じたよ！

「梅雨ビンゴ」

6月はクラス全体で「梅雨」を感じました。はっとこども園内にある、梅雨見つけのビンゴゲームを行ないました。園庭につくと、「あじさいみつけた！」「傘があった！」と元気いっぱいな声を上げる子がいると、すぐに周りの友達も「ほんまや！先生あったよ！」と嬉しそうに顔を見合わせ、ほほ笑む姿がありました。また、「じめじめって、土が濡れているところのことかな？」「冷たいって水かな？」と真剣に考えている姿や、「先生、水滴って何？」と尋ね、「雨みたいな小さい水のつぶだよ」と伝えると、「あ！水やりの時に葉っぱの上のでてくるやつかな？」とひらめいている子もいました。「だから雨ふり」「雨ふり」の教材曲の歌詞にも注目し、みんなでウェブを広げました。

「絵画」

「雷さんになった気分になって、画用紙の上に雨を降らせよう！」と、パレットに青色の絵の具を用意し、水の量を自分で調節して好きな色の青色に変化させました。その後、画用紙の上に「ぼたぼたぼた」と雨つぶのように雫をたらして画用紙を立てると、雨のように上から絵の具が落ちてきて、「お～！！雨が降ってきた！」とイメージを広げていました。雨の音も実際に聞きながら絵画をすると、イメージが広がり、「大雨に降ってきた。ザーザー降りの雨だ」とたくさん降らせている子もいれば、静かに黙々と雨を感じている子もいました。その後、梅雨の生き物をクレヨンで描きオリジナルの雨の日が完成しました。

クラスの前で自分の作品の発表も行ないました。サークルタイムの時に、みんなの前に立ち照れくさそうに「カタツムリを描きました」と発表してくれたり、自信満々に「大雨になりました」と話す子もいました。みんなの前で発表することが、子ども達の自信に繋がったように思います。





お台所の先生から



こんどう 近藤
いづみ 岩瀬

夏に向けて気温が上がる中、新型コロナ対策にマスクの着用をすることで、熱中症を起こしてしまう事を懸念されています。熱中症予防対策に、こまめな水分補給、また栄養バランスの良い食事を摂って、体調を整えることも心掛けていきましょう。

熱中症予防には、特にビタミンB1、抗酸化物質【ビタミンA、C、E(エース)】・タンパク質をしっかり摂ることをおすすめします。

● 熱中症対策になる食材

- 夏野菜(きゅうり・なす・トマト・ピーマン・オクラ・すいか・モロヘイヤ etc…)

水分やカリウムを多く含むものが多く、身体にこもった熱を外に逃し、クールダウンさせてくれます。また、夏野菜には緑黄色野菜が多いので、熱中症対策に必要なビタミンも豊富です。何を食べようか迷った時には、カラフルに食べる事を心掛けてください！

- 豚肉

タンパク質を多く含み、かつビタミンB1の宝庫です。ビタミンB1は不足してしまうと、糖質をエネルギーに変えることができず、疲労や倦怠感に繋がってしまいます。ビタミンB1は大豆、玄米、きのこ類にも多く含まれています。

- にんにく、玉ねぎ、ねぎ

アリシンという栄養を多く含み、ビタミンB1の吸収を助けてくれます。切ったり潰したりする事で作用します。

- ぬか漬

お野菜をぬか漬にすることで、ぬかに含まれるビタミンB1が野菜に浸透し、ビタミンB1の含有量が約10倍になります。ぬか床は植物性乳酸菌の宝庫な上に、熱中症対策に必要な適度な塩分、カリウム、マグネシウムなどのミネラルも多く含まれています。

● 嗜好調査アンケート

6月に配布させていただいた嗜好調査のアンケートにご協力頂きありがとうございます。お答えいただいたアンケート結果は、給食や食育に反映して活かしていこうと考えています。アンケートの締め切りは7月10日となっておりますので、まだの方は是非ご協力お願い致します。



フリーのせいせい

能宗

クラブ保育ってなに？

5歳児かもめ組になると「クラブ保育」という活動があります。2人の保育者が、3回シリーズで活動を考え、まずは子ども達に新聞を作って「こんな活動をするので、一緒に遊ぼう！」とプレゼンに行きます。2人の保育者の話を聞いて、子ども達は、興味を持ちやりたいなと思う方の活動を選びます。

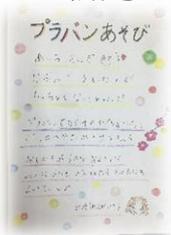
担任以外の、乳児幼児も関係なくいろいろな先生と関わることが出来ること、いろいろな保育者が活動を考えるので様々なジャンルの活動を経験できることなど、子ども自身が活動を選択できるので、意欲をもって活動に参加できます。かもめ組になったらできると、子ども達が楽しみにしている活動でもあります。

6月に、今年度初めてのクラブ保育があったので、その様子をお伝えします。

プラバンあそび

(担当 能宗)

<新聞>

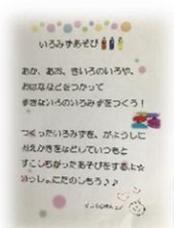


プラバンに熱を加えると、グニャグニャ〜と形を変えながら小さくなる様子に、「すごい、おばけみたい！不思議〜！」と、大興奮の子ども達でした。子ども達との振り返りから、次回は生き物を作って水に浮かべてみようという話になりました。

みずあそび

(担当 梶原)

<新聞>



赤・青・黄色の3原色を使って、好きな色を作りました。お友だちの作った色水と混ぜてみたり、お友だちが作ったきれいな色を見て「その色どうやってつくったん？」と聞いてみたりする子もいました。

今後も、週刊はっとなどでも活動を伝えていくので、ご注目ください。



夏真っ盛りのこの時期に、虫たちも活発に活動しています。虫に刺されると子どもは症状が強く、長引きやすいため、虫に刺される前にしっかり予防して快適に過ごしたいものです。



<予防のポイント>

虫よけスプレーの使用（主成分に注意）

主成分：DEET

- 年齢制限あり
- 6か月未満の乳児は使用不可
- 6か月～2歳未満 1日1回
- 2歳～12歳未満 1日1～3回

30%濃度のものは6～8時間有効

主成分：イカリジン

- 年齢制限なし
- 塗る回数に制限なし



イカリジン 15%のものは6～8時間有効

<清潔>

汗をかいていると蚊が寄ってくるのでこまめにふく。シャワーを浴びる。

<爪を切る>

虫刺されは掻きむしると悪くなりとびひの原因になります。

<かゆみを抑える処置方法>

- 石鹸などで良く洗って流水で流す
- 患部をしっかり冷やす
- かゆみ止めの軟膏を塗る（抗ヒスタミン薬やステロイド入りの軟膏）
- かゆみが強いときは抗ヒスタミン薬の飲み薬が効くこともある（病院で相談）
- アナフィラキシーを伴う場合はすぐ病院へ

<虫別対処>

蚊：• 虫よけを使う

- 蚊取り線香（喘息のある人は煙に注意）
- 蚊アレルギー（38℃以上の熱やリンパ節の腫れ、刺された場所に潰瘍が出来た場合には病院で詳しい検査が必要です。）

ブヨ：山林の草むらなどに生息し、太ももか足首を刺されることが多い。

蜂：• 蜂の巣に近づかない

- 不用意にやぶの中に入らない
- 蜂を追い払おうとしない
- 花柄や黒い服をさげ白っぽい服を着る

*以前蜂に刺されたことのある人が再度同様の蜂に刺されるとアナフィラキシーショック（息苦しさ、蕁麻疹、吐き気、めまい、息苦しさ）を起こすことがあります

蚤：• ペットの蚤の駆除（駆除シャンプー）

- 猫との濃厚接触は避ける

さされると小さな発疹がたくさんできかゆみが強く、水ぶくれになることもあるが2～3日で良くなる、

イエダニ、ツメダニ（かゆみは1週間続く）

寝ている間に布団の奥から出てきて特に子どもの柔らかい皮膚を刺します

- 天気のいい日に布団を干す
- 部屋の換気
- こまめに掃除

ウェルネス体育遊び

ウェルネス なんぼ 難波

6月より体育遊びも再開し、全クラスサーキット運動を中心に実施しています。5歳児は6月の後半からポイント指導も再開しながら課題に取り組んでいます。3歳児クラス、4歳児クラスはサーキット運動を中心に行なう事で、身体の使い方（コントロール）を、楽しみながら身につけていきます。またたくさん動くことで心身の安定も図っていきます。

☆7月の取り組みとねらい



サーキット運動

○3歳児クラス

○型サーキット

- ・サーキット運動に興味・関心を持っていろいろな遊具にふれあいながら体を動かす楽しさを味わう。
- ・基本動作（走る・わたる・跳ぶ・ぶらさがる・押す・はうなど）を繰り返し行い、動作を安定して行う。

○4歳児クラス

U型サーキット

- ・約束やルールを再認識し、安全や自分以外の友だちの事にも気が付きながら、活動を楽しむ。
- ・「走る」「跳ぶ」「転がる」「ぶらさがる」などの一つひとつの動作に負荷を加え、動きの安定と力のコントロールにより、動作を確かなものにする。
- ・複合動作（走りながら跳ぶ・支持しながら跳ぶという2つの動作を同時に行う）をたくさん経験していく。

○5歳児クラス

U型サーキット

- ・動きの確かさ（素早さ、リズム、バランス、連続性など）を図る。
- ・上半身、下半身別々の動きを身につける。
- ・複合動作の経験（走りながらジャンプし、直ちにはうなど3つの動作を同時に行う）



ポイント指導

・3歳児クラス

- ・マット「でんぐりがえり」⇒回る感覚を養う。
- ・鉄棒「足ぬき回り」⇒ぶらさがりながら、手を離さず手と手の間に足を通して回る。

・4歳児クラス

- ・跳び箱「その場から開脚跳びこし」⇒跳び箱に支持をしながら、ジャンプする。
- ・鉄棒「前回り降り」⇒身体を丸くしながら前にまわる。手首を回して回る。

・5歳児クラス

- ・跳び箱「開脚とび」⇒跳び箱に着手後、跳び箱を押して体重移動する。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒けり上げから、腕支持までしっかりと行う。